

MS & A D インシュアランス グループ ホールディングス株式会社

MS & A D スマイルハートクラブ事務局 御中

社団法人 日本編物文化協会 御中

ベトナム社会主義共和国
子どもたちへの手編みセーター一等配布事業
完了報告書



2011年4月11日

特定非営利活動法人



World Vision

この子を救う。未来を救う。

ワールド・ビジョン・ジャパン

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-17-8-3F

TEL. 03-3367-7251 Fax. 03-3367-7652

URL: www.worldvision.or.jp/

御礼

貴会によりご支援をいただきました、ベトナム社会主義共和国「子どもたちへの手編みセーター一等配布事業」が完了しましたので、ここに感謝とともにご報告致します。

支援地域の人々からは「日本の方たちが貧しい子どもたちに心をかけてくださったことで、子どもたちはとても励まされました。」などという喜びの声があがっております。貴会のご支援は、人々に大きな喜びと希望をもたらしています。

貴会のご関係者の皆様と、その喜びと希望を共に分かち合っていただければ幸いです。

このご支援に心から感謝し、これからも、世界で貧困や困難の中にある子ども達や人々への温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人

ワールド・ビジョン・ジャパン

1. 支援事業概要

支援事業名：	子どもたちへの手編みセーター等配布事業
支援事業地：	ベトナム社会主義共和国 ディエンビエン(Dien Bien)省 ムオンチャ (Muong Cha) 郡
支援事業期間：	2ヶ月間（予定：2010年12月～2011年1月）
受益者：	ムオンチャ郡に住む子どもたち 1599人
支援申請金額：	1,263,000円
内 容：	物資支援として提供された手編みのセーターなどウール類および現地調達による靴・靴下を配布する。

2. 支援事業の背景と目的

ディエンビエン省は、ベトナム北西の山間部に位置しラオスと国境を接している、ベトナムの中でも3番目に貧しい地域です。同省はムオンチャ郡を含む8郡に分かれており、省都のディエンビエンフーへは、首都ハノイから飛行機で1時間ほどかかります。

支援地のムオンチャ郡（人口約49,900人）はディエンビエン省北東の山間地で、省都のディエンビエンフーから約60km（車で1時間半）のところに位置する14つのコミューンからなる郡です。住民のほとんどは農業や林業で生活を支えています。55%以上の人が貧困ライン以下の生活（1人当たり月20万ドン（約960円）未満の生活）を送っています。いくつもの溪谷や小さな湖がありますが、天候によってそれらは洪水などの災害に繋がることもあります。

支援地の冬季の気温は摂氏3度まで下がり、貧しい地域では、冬の寒い時期に親が子どもに暖かい服を買って与えることができず、たくさんの子どもの寒さによる免疫低下で、咳やのどの痛み、肺炎を起こしています。ムオンチャ郡ではワールド・ビジョンによる地域開発プログラム（ムオンチャ地域開発プログラム）を行っており、貧しい子ども達やその家庭への支援活動を2010年10月から始めていますが、まだ全ての子どもたちの必要を満たすことが出来ていない状況が続いています。本事業は、ムオンチャ郡のサロン・コミューンに住む弱い立場におかれた子どもたちを、冬の寒さによる体調不良や風邪などの蔓延から守ることを目的として、暖かい羊毛のセーターを送りました。

3. 支援事業内容

1) 活動内容

配布対象者は、郡やコミューンの人民委員会、学校関係者、住民代表との協議の上、選定されました。2010年12月16日～1月12日、ワールド・ビジョンを通してムオンチャ郡人民委員会とムオンチャ地域開発プログラム（ADP）の住民に、支援者より寄付された手編みのセーターが届けられました。（詳細は下記表参照）

贈呈式には、ご支援者代表の三井住友海上ベトナム現地法人の森岡様をはじめ、ムオンチャ郡人民委員とサローン・コミューンの人民委員とムオンチャ地域開発プログラムのスタッフと配布対象となった学校の教師が立ち会い、子どもたちにセーターやマフラーが直接手渡されました。その後、ADPのスタッフと教師たちにより、遠隔地に住む子どもたちの元にセーターが届けられました。配布対象者リストの全ての子どもたちにセーターが届けられたことがADPスタッフによって確認されています。

1) 受益者数と配布物内訳

ムオンチャ郡サローン・コミューンの幼稚園、小学校と中学校（12月16日～25日）ホ
イラン・コミューンの幼稚園と小学校（1月5日～12日）

受益者内訳 学校名	配布物内訳				
	セーター	マフラー	帽子	靴	靴下
サローン幼稚園 (生徒265名)	265 (一人1着)	265 (一人1点)	265 (一人1個)	265 (一人1足)	530 (一人2足)
サローン小学校 (生徒402名)	402 (一人1着)	402 (一人1点)	402 (一人1個)	402 (一人1足)	804 (一人2足)
サローン中学校 (生徒250名)	250 (一人1着)	250 (一人1点)	250 (一人1個)	0	0
ホイラン幼稚園 (生徒230名、 大人52名)	147	0	22	85	170
ホイラン小学校 (生徒380名、 大人20名)	128	14	27	198	396
受益者合計： 1,599名 (子ども1,527名 大人72名)	1,192点	931点	966点	950点	1,900点

備考：

・ ご寄付いただいた募金で靴と靴下を購入しました。企画書では、当初靴下 4,500 点を購入する予定だったため受益者 4,500 人としていましたが、人数との調整の結果、靴下は一人に 2 足配布することとなったため、受益者の数が企画書記載の 4,500 人より少なくなっています。

・ 配布対象先の中学生の生徒にも大きすぎるセーターがあったため、学校の活動に協力的な貧しい家庭の保護者にセーターなどを配布しました。

・ 配布時期を合わせるために、セーターが現地に届く前に靴下と靴を購入したため、幼稚園生、小学生のサイズの物しか購入しておらず、セーターが届いた後に配布先対象となった中学校の生徒へは靴や靴下は配布していません。

・ 企画書の段階では、配布先はサローン・コミュニケーションのみとしていましたが、生徒の数より多くのセーターを送っていただいたので、関係者との協議の末、ホイラン・コミュニケーションの学校への配布も行うこととしました。そのため、この 2 校の配布物数にはばらつきがあります。

・ 購入先で割引サービスを受けられたことや輸送費、配布に係る経費が見積もり金額よりも減ったため、残額が出ました。この残金で米を購入し、食糧が不足しているサトーン・コミュニケーションの中学校寮の生徒 130~196 人のうちの貧しい家庭の成績優秀な生徒たちに米（約 1.3 t）を 3 月末に支給する予定です。

4. 支援事業による効果

- ・ セーター等の防寒具の配布を受けた子どもたちが、暖かく健康に冬を過ごせるようになることに加え、子どもたちがより励まされて、通学や勉学を続けることができることを期待しています。
- ・ 質の良い防寒具のため、長く使うことができ、貧しい家庭の家計も支えています。

また、セーターを受け取った子どもの教師から、下記のようなコメントが寄せられています。

サローン・コミュニケーションは貧しい少数民族の家庭がたくさん住む地域です。貧しい家庭では親が暖かい洋服を子どもに買い与えることができないため、北西の風が吹き霧雨の降る冬になっても、薄い半袖の上着と、寒さで紫色に見える裸足のまま通学する生徒がいます。また寒さのために学校を欠席し、家で火にあたって暖を取る生徒もいます。

本校の校長のホアン・ティ・ヴンは、今回のご支援に対し、「寒い冬を薄着で過ごす貧しい生徒たちに日本の方々が心をかけてくださり、私たちはとても感動しています。またセーターを受けとった子どもたちの保護者は、自分たちの困難な生活を理解し、温かい思いやりを示してくださった日本の皆様に対して感謝を言い尽くせない様子です。」と話しています。

また、本校の生徒の5年生のリィ・ティ・ズンは、「私たちは寒い冬が来ても、もうこわくありません。私たちのことを想ってくださった人たちの思いに応えるために、しっかり勉強したいと思います。」というコメントを寄せてくれました。

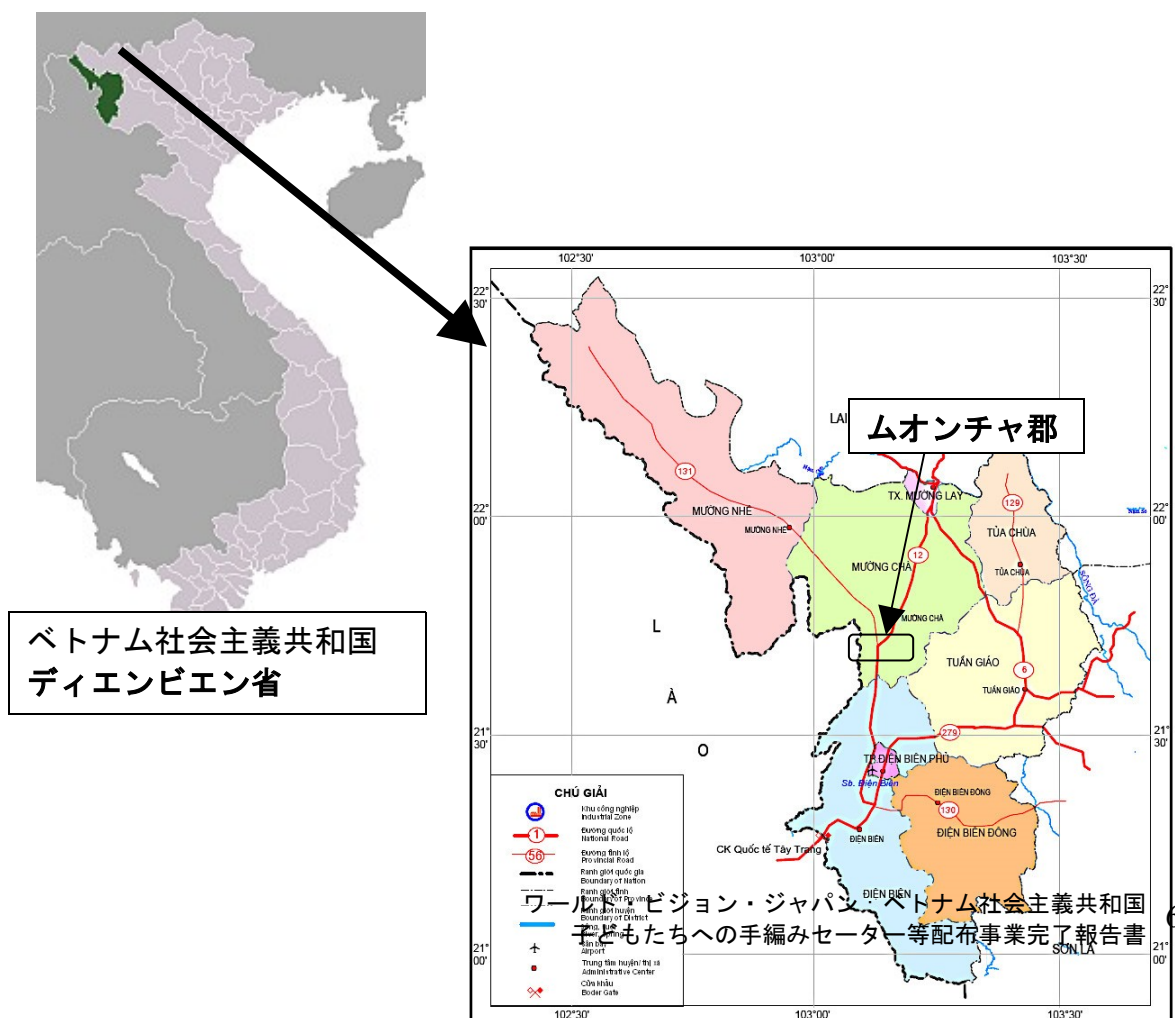
(サローン小学校教師 チャン・ティ・リエン)

5. 会計報告

後日追ってご報告させていただきます。

【添付資料】

1 支援地地図：



2 支援事業写真



セーター贈呈式の様子①



セーター贈呈式の様子②

お礼として、生徒の代表に学校の
スカーフを巻いてもらう森岡様



手編みの帽子とマフラーを着た子どもたち

【連絡先】

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-17-8-3F

Tel. 03-3367-7253 Fax. 03-3367-7652

担当：今村（国内事業部）